



# さんさん会



## 令和 8 年(2026)新年会

待ちに待った 1 月 22 日の朝を迎えました。この日は数年に一度の寒波のピークがやって来ており、朝起きると温度計は零度を指していました。外に出ると突き刺さるような寒さ、だが幸い天気は晴れ。

ホテル竹園3F 飛鳥の間で受付準備、BGM 調整、タイムスケジュール&担当の確認を済ませると 11 時。徐々に参加者が到着。開始時間 12 時までに参加者 33 名全員



が無事着席。兵東代表から新年の挨拶と 10 月にさんさん会 10 周年記念イベントを実施する旨の説明がありました。今日の目玉、旭堂南鈴(きょくどうなんれい)さんが出囃子の BGM と共に舞台上に登場し艶やかな着物姿と容姿の美しさに目を奪

われました。演目は2つ、一つ目は「扇の的」源平

合戦・屋島の戦いで有名な場面。那須の与市が、平家方の小舟に立てられた「扇」を射抜いたと言う話。二つ目は「愛宕山梅花折取り」今年の午年にピッタリのお話。三代将軍家光が愛宕山を通り掛かり、山頂に咲く梅を馬に乗って取って参れと命じます。186 段の石段 40 度の急勾配、誰もが尻込みする中、曲垣平九郎が見事に駆け上り、梅の枝を折

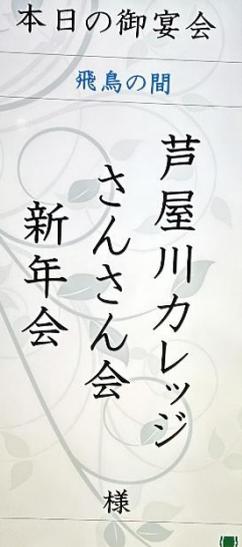
り、再び馬で降り家光に献上すると言う話。初めて生で講談を聴きました。次々と登場する武将や馬を扇子と身のこなしで演じていく。抑揚をつけながらマイクなしで 30 分間語り続けるには相当のエネルギーが



必要だ。最後の 186 段の急勾配を駆け降りる一節は迫力満点で圧倒された。さすがにプロは凄い。皆さんも聞き入っていました。講談が終わられた南鈴さんとてもチャーミングな顔つきに戻られ食事会に加わって頂きました。乾杯の音頭は北風さん。「はい」



素直な心、「すみません」反省の心、「私がします」奉仕の心、「おかげさまで」謙虚な心、「ありがとう」感謝の心。五つの心を持って今年一年健康で幸せな日々を過ごしましょうとの話があり、皆で乾杯。「素敵な幸を運ぶラーダナホース made in Sweden」素敵なカードもプレゼントして頂きありがとうございました。



食事が運ばれてきました。お重箱 2 段に、造り・煮物・出し汁巻き・小串・佃煮・酢物とコンパクトにまとまっていて見た目以上にボリュームがある。メイン料理は竹園特選の黒毛和牛赤身ステーキ。美味しい料理にビール等の飲み物も加わり、各テーブルでの話が弾みはじめ賑やかになってきました。



あっという間に 1 時間半が経過。残り時間 30 分となった所で、脳トレクイズを開始。珍問・難問に大苦戦するも、山川さん、北風さん等に場を盛り上げてもらい無事 7 問の正解者が出ました。正解者には南鈴さんのサイン色紙&1 億 5 千万円が当たる新春宝くじが贈られました。

**トラが 7m の鎖に繋がっています。  
では、何 m 先の草を食べることができたでしょうか？**



予定時間の 2 時間はあっという間に過ぎ、中締めとなりました。新年会にピッタリの着物姿の小林さんの音頭で一本締めで締めてもらいました。(一本締めは「いよーお！」の掛け声が続いて、「パパン、パパン、パパン、パン」と 10 回手を叩く締め方。この 10 回という拍手には意味があり、「九」に「一」を加えて「丸」という漢字になることから、会が円満に収まったことへの感謝を表します) 丸く収まった所で、南鈴さんも加わって頂き全員 33 名で記念撮影。





2時間の新年会は少し慌ただしくらい中身の濃い会でした。講談を熱演され、食事会にも参加され場を盛り上げて頂いた南鈴さん、新年の挨拶の兵東さん、乾杯の音頭の北風さん、中締め的小林さん、BGMの音響を提供頂いた安居院さん、写真撮影を担当された松山さん、テーブル責任者の梅野さん、天王寺谷さん、クイズに参加され盛り上げて頂いた皆さん、参加者全員のお陰で楽しい新年会を終えることができました。企画グループ一同お礼申し上げます。

(文責 企画グループ 倉原満治)